

いお たお 労 福 協

大分県労働者福祉協議会
機関紙 第63号

大分市中央町4-2-5
ソレイユ 6F
☎(097)533-1106
発行人 羽明 省三
2005. 7. 4発行

大分県協 大労福 第20回定期総会開催

大分県労働者福祉協議会の第20回定期総会は、全労済ソレイユ7F・カトリアにおいて、6月29日(水)10時00分から役員・代議員あわせて約100名(委任状含む)が出席、来賓には、大分県商工労働部審議官・首藤文明氏、社民党大分県連合代表・重野安正氏、民主党大分県総支部連合会代表・菅正雄氏の三氏を迎える中で開催されました。

門口事務局次長の司会、米田副会長の開会挨拶に始まり、議長団にはJPU・松本充浩代議員、東芝労組・佐藤義隆代議員の2名を選出、議長の総会成立宣言後、羽明省三会長の主催者代表挨拶に引き続いて三氏より来賓挨拶を受け、その後議案審議に入りました。加盟組織の全面的な支援と協力の下で精力的な運動の展開を行ってきた2004年度の活動報告・会計決算報告・監査報告がそれぞれ承認され



ると共に、今後の労福協活動については、『時代の変化に対応した発想や運動スタイルを模索しながら自己改革に取り組み、そしてなお一層労働福祉事業団体との連携を強めながら、安心とゆとりある生活の実現に向けて、労働者福祉運動の真価を發揮していこ

大分県労働者福祉協議会・役員一覧表 2005年6月29日

役職名	氏名	選出母体	所属団体
会長	羽明 省三	連合大分	連合大分
副会長 (6名)	岩崎 正文	連合大分	日教組・高教組
	米田 正規	"	UIゼンゼン同盟
	高橋 和善	"	電機連合
	南 征一郎	労働金庫	九州労金大分県本部
	藤元 宏紀	全労済	全労済大分県本部
	立 元 勇一	県生協連	大分県生協連
事務局次長 (3名)	齊藤 忠夫	労福協	大分県労福協
幹事 (18名)	石本 健二	連合大分	連合大分
	門口 幸博	労働金庫	九州労金大分県本部
	園田 英雄	全労済	全労済大分県本部
	岡本 泰良	連合大分	連合大分
	森 政文	"	日教組・県教組
	嶋崎 龍生	"	電力総連
	馬場 徳明	"	J P U
	榎村 和秀	"	私鉄総連
	脇本 敏行	"	自動車総連
	開田 惠三	"	基幹労連
	橋本 敏雄	"	運輸労連
	亀井 弟二	"	情報労連
	挟間 昌治	"	化学総連
	花木 保憲	"	サービス流通連合
	高橋 哲雄	労働金庫	九州労金大分県本部
	小手川 秀雄	全労済	全労済大分県本部
	龜山 哲	総合生協	大分県総合生協
	太田 耕作	県生協連	大分県生協連
後藤 俊一	勤労者医療生協	大分県勤労者医療生協	
舛友 俊一	県民共済会	大分県民共済会	
会計監査 (2名)	駒居 利宗	連合大分	化学総連
	衛藤 光	労働金庫	九州労金大分県本部

総会休憩・05年度第1回幹事会を開催、互選により羽明会

長以下四役を選任し、再開後の総会でも役員選任の結果報告に対し、満場の承認を受けたところです。
総会最後には、『21世紀・人とくらし、環境に優しい福祉社会を実現しよう!』とのメインスローガンと、3本のサブスローガンが採択され、南副会長の挨拶で閉会となりました。



【構成会員団体】

- 分組庫済協連協会館協連
- 単 大・金 生協連 生済会 福
- 別 労働 生協連 医共社 福
- 要 産 勤 合生者 労民 勤 区
- 連主 全 総 県 勤 労 地 高

湖北省総工会友好訪日団歓迎宴

恒例になっている「連合大分」と「中国湖北省総工会」との定期交流については、連合大分の招聘により、6月20日(月)から26日(日)の日程で、第7次訪日団・何団長以下8名の方々が来県されました。訪日団の皆さんは、連日企業や団体への訪問・見学そして各福祉事業団体や連合大分の意見交換など、精力的に予定された日程を消化されてきましたが、6月22日(水)には、労金大分・全労済大分・総合生協・県生協連・勤労者医療生協・県民共済会・労働福祉会館・コープ商事など、労働福祉事業団体と県労福協が主催する「歓迎宴」を全労済ソレイユ7階で開催し、熱烈歓迎のひとときを過ごしたところです。



中央労福協

2005年度全国研究集会開催

恒例の中央労福協主催の全国研究集会が6月2～3日の日程で、今回は「団塊世代の定年と労福協加盟の各団体への影響」、そして「環境問題とりわけ地球温暖化防止活動」の2つのテーマを取り上げ、連合愛知や愛知県労福協が全面的に支援・協力している『愛知万博』開催中の愛知県名古屋市内での集会となりました。

日程1日目には、芥川賞作家・三田誠広氏によるリタイア後の生活へのアドバイスを中心とした「団塊老人の明るい未来」と、日本自然保護協会参与・今井信五氏による自然保護は自然観察からはじまるという「なぜ今、自然保護なのか」と題する基調講演を受け、今回テーマに対する認識を深めたところです。

2日目には、第1分科会「エイジレス社会への挑戦」と第2分科会「なぜ今自然保護なのか 私たちの取り組み」の分科会形式によるパネルディスカッションと講演が開催され、この種の運動を展開されているNPOや自然保護協会のパネリストから、具体的な取り組み経過や考え方が披露されました。

この中央研究集会には、各

県労福協を中心に各事業団体や労働組合から総勢270名余が出席し、大分県労福協からは中央労福協からの要請もあり羽明会長、南副会長（労金大分県本部長）、藤元副会長（全労済大分県理事長）、齋藤事務局長、穴見職員の名で対応したところです。



労福協クイズ (20)

簡単な設問ですので奮ってご応募ください。

- ① 6月29日に大分県労福協第〇回定期総会が開催されました。
- ② 本年の中央労福協主催の全国研究集会のテーマは「〇〇世代の定年」と「環境問題」でした。

応募方法

- ・ハガキに、それぞれのお答えを書き、住所、氏名、職場名を明記の上送付して下さい。
- ・締め切り2005年7月31日消印有効。
- ・正解者の中から抽選により、10名の方に図書券をお送りします。
- ・当選者発表は、機関紙64号

あて先

〒870-0035 大分市中央町4丁目2番5号
大分県労働福祉会館(ソレイユ)6F
大分県労働者福祉協議会編集委員会宛

この機関紙へのご意見ご感想などお寄せ下さい。



海老名香葉子さん(故・林家三平師匠の奥さん)自らの戦争体験をベースにした原作が戦後60年記念・長編アニメ映画『あしたの元気にな〜れ! 半分のさつまいも』として製作され、7月16日から8月21日の間、県内の各地域で上映会が開催されます。大分県労福協もこの上映会には後援団体として名を連ねており、ご家族づれで是非ご鑑賞下さい。また、8月27日(土)には、連合大分主催による『平和行動 in 大分』の取り組みとして全労済ソレイユ7階での上映会(入場無料)が予定されております。

上映会の一案

第19回(機関紙62号)クイズの答え

フレッシヤーズ
掛金・一生涯

機関紙62号の第19回クイズに多数の応募をいただきありがとうございます。誠にありがとうございました。厳正な抽選の結果、次の10名の方が当選されました。また貴重なご意見ご感想ありがとうございました。

敬称略

- 川野 京子(大分市) 上野多希子(竹田市)
- 甲斐 順子(湯布院町) 松本いつみ(豊後高田)
- 宮城美千代(日田市) 河野 洋子(佐伯市)
- 神田 民子(杵築市) 小田 隆子(中津市)
- 佐藤 祐一(別府市) 荒金 正則(別府市)

全労済大分県本部 第5回理事会開催

5月30日、理事20名・監事3名の出席をいただき、2004年度の第5回理事会開催しました。報告事項として、会議開催状況報告、給付実績、第3四半期予算・実績差異報告、共済事業の進捗状況、介護事業の進捗状況についての報告を行い、質問はありましたが全員異議なく満場一致で承認されました。協議事項では、理事の変更、2005年度県本部役員全県区理事定数の確認、2005年度通常総代会、2005年度6・7月期暫定管理費予算の設定、共済事業の活動計画、介護事業の活動計画、その他についての提案を行い全員異議なく承認されました。

今後の日程

◆第4回全労済大分県本部
通常総代会

◆2005年度大分県労働
福祉会館通常総会

と
き 2005年7月28日(木)
と
ころ 全労済ソレイユコアF



さらに広がる たすけあい

全労済では「人間らしい豊かな暮らしの創造」に向けて、各種共済だけでなく、地域福祉活動に積極的に取り組んでいます。介護を受ける人、介護を担う人、介護問題に直面するすべての人を、たすけあいの精神で応援しています。

介護なんでも相談

“全労済在宅介護サービスセンターおおいた”では、「介護なんでも相談(無料)」を受け付けています。介護に関するお悩みは、なんでもお気軽にご相談ください。

介護保険の適用を受けるには?
ヘルパーを頼みたい
遠く離れた親の介護が心配!

高齢者の方が、生きがいをもって送れる生活。その自立をサポートするために、非営利団体の全労済だからこそ可能な「心のこもったきめ細かいサービス」と「安心」をご提供しています。

介護保険事業者番号 4470102528



全労済在宅介護サービスセンターおおいた

〒870-0035 大分市中央町4丁目2番5号 全労済ソレイユコア

☎ 097-548-6789 FAX 097-548-6788

お問合せ時間:平日(月曜日～金曜日) 午前9時から午後5時まで

皆様の声から生まれた、全労済の「新総合医療共済」

新総合医療共済

終身医療プラン「ベーシックタイプ」

- 一生返の保障をします!
- 掛金のアップはありません!
- 満75歳まで新規加入できます!(※)

加入年齢	18歳以上	20歳以上
月額掛金	5,000円	3,000円
年齢別加入料	50,000円	30,000円

全労済大分県本部
〒870-0035 大分市中央町4丁目2番5号
☎097-548-6031 FAX 097-548-6032
http://www.asnrc.or.jp/~bryw

ホームヘルパー 養成講座 開講のご案内

2級 課程

高齢社会を迎え、少子化・核家族化など高齢者を取り巻く環境が厳しくなる中、高齢者が自立し、住みなれた地域社会の中で安心して暮らしていくためにサポートをする人材の育成・拡充が将来にわたり求められています。

こうした環境において全労済大分県本部では、組合員サービスの向上と社会貢献事業の一環として、一定の技能・知識を身に付け、在宅介護にサービス活動のできる人材「ホームヘルパー(訪問介護員)」を、介護保険法令により養成しています。



申込みの際にいただきました個人情報につきましては、全労済からのホームヘルパー養成講座関連・介護関連のご連絡・お知らせ等に限って使用させていただきます。

2005年度ホームヘルパー養成講座開催要項

全労済大分県本部(大分県総合生協)の組合員とその家族で全日程(通算132時間)受講可能な方に限ります。

- 募集人員 30名
- 募集期間 6月13日(月)～7月15日(金) 必着
- 研修期間 2005年8月24日(水)～2005年12月28日(水)
講義は、毎週2～3日程度
- 受講費用 50,000円(テキスト代・実習費用含む)
交通費・食事代等個人的費用は含みません。
- 応募要領 必要事項(氏名(フリガナ)・生年月日・住所・電話番号・志望の理由(様式を問わず200字程度)を記入し、封書による応募。
応募者多数の場合は、抽選による。
- 研修場所 講義:全労済ソレイユ
実技:大分県社会福祉介護研修センター・全労済ソレイユ
実習:特別養護老人ホーム 庄の原苑(大分市庄の原)
特別養護老人ホーム 玉光苑(大分市大字市)
大分市社会福祉協議会在宅福祉サービスセンター(大分市金池南)
全労済在宅介護サービスセンター(大分市中央町)他
研修場所は、都合により変更となる場合があります。

お問い合わせは、全労済在宅介護サービスセンターまで

小学生ドッジボール大会の開催

2005年5月29日(日) 大分市の新日鐵明野体育館において、「SOGO SEIKYOカップ 第13回大分県小学生ドッジボール選手権大会」を開催し、県下各地から24チーム・430名が参加して熱戦が繰り広げられました。予選リーグを勝ち上がった16チームによる決勝トーナメントの結果、中津市の「オオハタブレイカーズ」が優勝を飾りました。2位以下については次のとおりでした。

- 優勝 オオハタブレイカーズ
- 2位 駅川ソレイユ
- 3位 宇佐・北部イーグルス
- 3位 荏隈グレートドラゴンズA



2004年度 第5回理事会開催

去る5月30日11時00分よりソレイユ5階において2004年度第5回理事会を開催しました。協議事項の主な内容は理事の変更について、2005年度総合生協役員理事数の確認について、2005年度通常総会の開催について、住宅事業の活動計画、旅行事業の活動計画についての提案を行ない、いずれも満場一致で承認をいただきました。

住宅事業の活動計画について

建売住宅及び注文住宅の完成見学会を開催し、宅地分譲30区画(その内住宅建設を20戸)の販売に取組みます。

旅行事業の活動計画について

年間販売目標を800,000,000円と設定します。



総合生協・旅行センターからお得な宿泊コース!!

2005年6/1(水)~9/30(金) (除外日8/13~8/14)

1泊3食「湯っくろ遊ばせ」

とにかく特典がいっぱい
海側のお部屋先着5室ご用意
スキノイバレス(棚湯etc)入場無料
アクアビート入場無料 などなど

お申し込み・お問い合わせは
大分県知事官経旅行業第2-40号
大分県総合生協 旅行センター
TEL 097-548-5515
FAX 097-548-5551
総合旅行業務取扱管理者 羽田 元男

料金内訳	1泊3食付 サシ - 諸税込 スキノイバレス・アクアビート入場込			
	2名(和洋室)	3名(和洋室)	4名(和洋室)	5名(和洋室)
平日	15,500円	14,500円	13,500円	13,500円
休前日	17,500円	16,500円	15,500円	15,500円

※大人お一人様料金

目標の完全達成と黒字基調への転換を図り、安定的な経営基盤の確立を目指します。

2005年度 開催予定

大分県労働者総合生活協同組合通常総代会

とき 2005年7月28日(木) 13時30分より

ところ 全労済ソレイユ7階カトレアの間に

グリーンウッドかたしま台 暮らし愉しむ家、誕生。

モデルハウス 見学会開催中!

坪単価 37万円の家

お洒落な外観、快適な間取り。ご家族を温かく包むフルオリジナル住宅です。大分県総合生協の家「フォワード」の標準仕様がご覧いただけます。ぜひこの機会にご見学ください。

図面No. 2-2-1
木造軸組工法 4LDK+書斎

■総坪面積/129.17㎡ (約39.07坪)
■1階坪面積/65.41㎡
■2階坪面積/63.76㎡
■延床面積/225.70㎡ (約68.27坪)

※外観/内装・平面図は図面を基に簡易化したもので、実際とは多少異なります。
※平面図の家具・配置は参考例です。

大分県知事官経旅行業第2-40号 大分県労働者総合生活協同組合
大分県知事官経旅行業第2-40号 大分県労働者総合生活協同組合
大分県労働者総合生活協同組合
大分県総合生協
大分市中央町4-1-32 ☎(097)548-5577

※お問い合わせは
グリーンウッドかたしま台 旅行センター
0120-557-887 水曜日受付
TEL(097)567-2300
http://www.sogoseikyoo.jp/katashimadai/



冠婚葬祭共済
 これまで通り、全労済セツト共済に付帯した共済として運営します。(二〇〇六年度より、独自で運営する予定)

医療扶助共済
 独立した労働福祉団体として、全労済セツト共済の枠を超えた、推進及び運営を行ないます。

新介護共済
 (下記参照)

そして、小規模団体の特長を生かし、キメ細やかなサービス、効率的な事業推進及び運営を行い、皆様から頼りにされる県民共済会をめざします。

今年度は、大分県総合生協の共済事業部が、全労済に事業統合して三年目となり、これまで県民共済会は、総合生協グループとして、事業を行なってきましたが、独立した労働福祉団体として独自の事業を展開します。



介護年金共済アンドの取り扱いについて

1992年に販売を開始した介護年金共済は、急激な少子化と長期に亘るゼロ金利の経済状況という予測がたい環境の変化により、予定金利に対応する運用収益を確保することができず、経過してきました。

そこで、総合生協の共済事業部が全労済へ事業統合することに伴い、全労済の「介護プラン」への解約・新規加入を検討しましたが、高齢加入者の移行が適わないなど障害が大きく、断念せざるを得ませんでした。

また、加入協力団体の皆様からは、制度を改正することで、何とかこれまで通り、県民共済会で続けてほしいというご意見をいただき、ご契約者の皆様の權益を守る

ためにも、新制度を開発することを決断しました。

新制度は、将来も安定的に運営できるよう、専門家「中央青山監査法人」所属のアクチュアリー（保険数理計理士）の監修によるものです。

また、今回の新しい制度は、改正保険業法の掛金算出及び責任準備金積み立て額の妥当性等への対応にも耐える制度となりました。

つきましては、安心・安全・安定な制度ですので、これまでのご契約者の皆様には、特段のご理解とご協力をお願いいたします。

新介護共済の概要(1口あたり)

保障内容	支払基準	共済金額	月掛金(男性)		月掛金(女性)	
			年齢	金額	年齢	金額
初期費用共済金	要介護度1以上	6万円(1回限り)	20歳	¥ 1,840	20歳	¥ 1,970
軽度介護一時金	要介護度2以上	30万円(1回限り)	30歳	¥ 2,240	30歳	¥ 2,520
介護共済金	要介護度3以上または同等	月額3万円(一生涯)	40歳	¥ 2,810	40歳	¥ 3,390
健康祝金	満80歳になったら	10万円(1回限り)	50歳	¥ 3,740	50歳	¥ 4,860
死亡見舞金	満80歳以前に死亡したら	10万円	60歳	¥ 5,330	60歳	¥ 7,560
			70歳	¥ 7,940	70歳	¥ 12,420
			75歳	¥ 10,130	75歳	¥ 16,380

要介護度とは、公的介護保険の認定によるものとなります。
 健康祝金はそれまでに共済金を受け取らなかった事が条件となります。

ア ン ド

基本契約	新制度へ移行
夫婦特約	新制度へ移行
親子特約	現行通り
特約医療	現行通り

NEWアンド・アンドA

基本契約型	新制度へ移行
保障優先型	新制度へ移行
まごころ特約	現行通り
更新型医療	現行通り
初期支援型	現行通り

左記内容にて第3回理事会で決定し、新制度および移行案を全契約者に提示します。

既契約者の取り扱い
 左表の通り、従来制度の本人保障部分の「基本契約」、「夫婦特約」、「保障優先」は、新制度へ契約移行をお願いしています。
 契約移行に際しては、規約上の解約返戻金に移行協力金を上積みし、払込掛金を保証した上でその原資を新制度へ組み込むこととなります。
 かわしくは、所属の協力団体を通して、ご案内いたします。(契約移行時期は二〇〇六年二月一日を予定しています)

第52回 大分県生協連合会
通常総会開催

第52回県連通常総会は、6月29日(水)に全労済会館「ソレイユ」において、加盟生協から代議員50名、県連役員15名が出席して開催されました。



総会は、グリーンコープの松尾菊恵さんが議長となり、最初に県連足立会長より、「組合員のニーズにいかに対応されるか、組合員の家庭と直結する生協になることが重要で、組合員の信頼にこたえられるものになってゆかなければならないこと、イラク戦争や北朝鮮の核開発の動きも危惧される平和問題、地球温暖化等による環境破壊問題、食の安全問題、消費者政策等、これから都道府県等の行政の中でどう生かされて行くのか、山積する課題は沢山ありますが、

こうゆう時期であるからこそ会員生協や加盟する組合員が一体となって取り組んでゆけば、将来に明るい展望が開ける。そのために努力を惜しまずがんばろう。」とあいさつがありました。

引き続き、来賓として出席いただきました大分県生活環境部県民生活・男女共同参画課、宮成公則課長、日本生協連九州地連、丹敬二事務局長、大分県労協、齊藤忠夫事務局長、小野弘利大分県議会議員からあいさつがあり、議案審議にはいりました。



第1号議案では、2004年度の活動報告と決算報告、監査報告、剰余金処分案について太田専務理事と後藤監事から提案がありました。

第2号議案では、2005年度の活動計画と収支予算書が提案され、2003年度の基調方針、重点方針と課題が確認されました。

第3号議案では、役員補充選挙が行われました。

以下、2005年度の基調方針はつぎのとおりであります。

基調方針

- 1、会員生協の活動支援、援助する機能・役割を強めます。
- 2、県行政との関係づくりと関係強化を進める機能・役割を強めます。
- 3、くらしやすい地域社会づくりのため、生協以外の団体との連携、相互理解を進める機能・役割を強めます。
- 4、生協活動を広く知ってもらうため、広報・渉外活動を強めます。
- 5、機関会議や委員会の充実をはかります。

県連主催 平和のつどいに参加しませんか! 募集

今年は、終戦60年県生協連主催平和記念大会として開催されます。

- 日時 8月20日(土)
10:30~13:05
- 会場 大分県立芸術会館
- テーマ 「親子で考える平和のつどい」
- 内容
1. コーラス (県医療生協より)
 2. 「平和」の作文表彰
 3. ナガサキ行動の発表と最優秀作文の発表
 4. 朗読劇「月光の夏」

その他

- ・入場は無料ですが、整理券が必要となります。整理券の申し込みは、各センター、店舗まで
- ・託児所はあります。(おやつ代として100円)必ず事前の申し込みをお願いします。
- ・交通費は支給します。
- ・昼食はありません。毎年行なっておりました「平和行進」長崎行動参加者壮行会」は中止します。



個人情報保護法に基づき、個人情報は、上記目的以外に使用しません。

総代会を終えて

大分協和病院の医師を中心に人工呼吸器の患者の痰の自動吸引器の開発に世界で初めて成功したという朗報のなかで第24回の通常総代会が5月29日に「ソレイユ」で開催されました。

2004年度は、03年からの健康保険本人の自己負担のアップなどにより、厳しい事業運営が予想されていましたが、組合員や利用者の協力のもと若干とはいえ事業量の伸びを達成することができました。

しかし、新規組織員の加入など組織拡大の取り組みでは多くの加入の一方で、組合の解散等の影響で組合員総数は減員し、出資金総額も減額という厳しい結果になりました。05年度は小泉構造改革の総仕上げとして社会保障制度全般の見直しが行われていきます。とくに06年からの診療報酬改定や介護保険制度と報酬見直しが行われており、医療生協として早急な対策が必要であることも確認しました。いま、医療機関には個人情報保護や医療安全体制の構築など、より厳格な「コンプライアンス・プログラム」の確

立が求められており、こうした基本を踏まえて役員、職員が総参加で多くの課題の克服に向けて取り組みます。



6月のマラソンは危険

!! DANGER

6月12日に東京であったロードレース(10km)で出場した市民ランナーが相次いで倒れ、21人が病院に運ばれました。

診断結果はほとんどが熱中症で、気温では真夏より低い6月にどうしてこれだけ多く人が倒れたのでしょうか。

京都府立医科大学の運動生理学の専門科の森本名誉教授は「地面に水分が多いこの時期は、気温が上がると湿度も急激に上がり、汗をかいても熱

が発散されずに体にこもる」ということで6月は熱中症の意外な落とし穴になっていきます。

50人以上が倒れ、3人が亡くなった78年の「福島市民マラソン」は6月18日。19才の男性ら2人が熱中症で死亡した96年の「美浜・五木ひろしまラソン」は6月16日でした。森本名誉教授は熱中症の予防には、気温だけでなく湿度を含めたWBG Tという指標

を目安にするのが有効といっています。

WBG Tは「暑熱環境指標」と訳され、暑さや湿度などが平熱を保とうとする機能をどの程度妨げるかを表すもので、最近では手軽に計測できる機器も5万円前後で市販され、スポーツだけでなく炎天下の仕事を抱える建築業界などにも使用が広がっているということです。



無料労災・職業病相談

安全センター

仕事の上でケガをしたのに会社は労災として扱ってくれない。じん肺や振動病ではないかと心配だがどうしたらいいのか分からない。家族や仲間のメンタルヘルスの問題を相談したい。...など、さまざまなことを受けしているのが、大分県勤労者安全センターです。

現在は、大分協和病院の一角に事務所を置いていますが、地域からの相談も多いことから6月より月に1回、県南方面での出張相談を行うことにしました。

相談は専門の相談員が行い、すべて無料です。もちろん個人の秘密は固く守られます。内容によっては勤労者医療生協医師団との相談も可能で、必要があれば検診等も行います。

- 日程 毎月第4金曜日
- 時間 10:00~13:00
- 場所 佐伯診療所
- 連絡先 097-567-5177(大分)
- 又は 0972-23-2212(佐伯)

予約の必要はありませんが、日程変更などもありますので出来れば事前連絡を!

第四回 通常総会開催



第二期中期計画達成に向けて

大分県本部長 南 征一郎
九州労働金庫第四回通常総会も会員皆様による地区会員全体会議の開催と真摯な論議、ご協力によって終了できましたことに、厚く御礼申し上げます。

さて、勤労者の環境は、少子高齢化時代の到来で国民福祉の切り捨てや熟練労働者不足による国際競争力の弱体、雇用形態の多様化による労組組織率の低下、ICT技術の進歩で生産部門ロボット化による雇用不安の増大等々、ますます厳しくなっており、時代の流れは日々大きく変化しています。

この様な中、労働金庫は、第二期中期(三力年)計画スタートの年度として、今後の

融機関としての決意を述べました。この後、議案の提案、第一号から第七号議案まで全て満場一致による承認をいただき、第二期中期計画の初年度となる二〇〇五年度活動のスタート

トと労金運動の躍進を確認して総会を終りました。

九州労働金庫(理事長 村上守)は六月二十七日にアークロス福岡イベントホール(福岡市中央区)で、第四回通常総会を開催いたしました。

開会にあたり村上理事長より挨拶を行い、グローバルな視点から昨今の日本経済情勢の課題として労働政策の重要性を訴え、九州労金としての改革・改善に向けた重点課題

- 一、業務改善計画の 確実な実施
 - 二、経営改革と収益性の 改善に向けた活動
 - 三、各労働団体、福祉事業 団体の連携の再構築
 - 四、CSR(社会的責任) を果たす 対応
 - 五、日本労働金庫創設への 対応
- と共に、第三回通常総会で確認した「新生九州ろうきん」の構築、実現に向けて役員員が一体で懸命に努力していることへの、会員のご理解、ご協力を求め、働く人の福祉金



2005年度九州労働金庫役員

役職名	氏名
理事長	村上 守 (自治労福岡県本部)
専務理事	堀 典義 (大分県職員労組)
専務理事	服部 道徳 (員外・宮崎県)
常務理事	南 征一郎 (大分県教組)
非常勤理事	羽 明 省 三 (連合大分)
非常勤理事	花 木 保 徳 (トキハ労組)

総役員数 理事27名 監事5名

2005年度 3月末概況

会 員 数	6,721団体
構 成 員 数	842千名
店 舗 数	96店舗
職 員 数	1,243名
出 資 金 残 高	9,089百万円
預 金 残 高	14,961億円
貸 出 金 残 高	9,766億円

- 一、健全経営の堅持 収支計画の達成
 - 二、しあわせ創造運動の継続 生活設計・生活改善・生活防衛の提案
 - 三、労金運動継承者の育成 フレッシュヤーズ キャンペーン
 - 四、地区推進機構との連携 ブロック研修、地区活動の実施
- 以上